

3月

こどもとしよかん

さかいでしりつおおはしきねんとしよかん

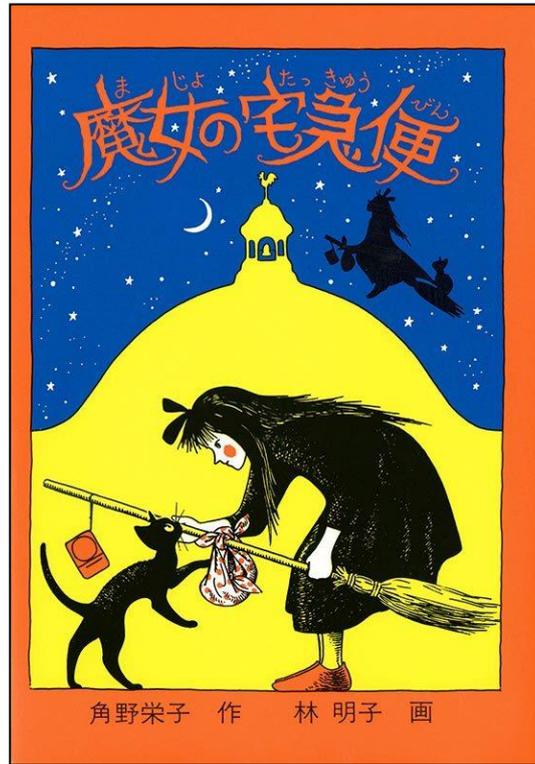
坂出市立大橋記念図書館

坂出市寿町一丁目3番10号 電話 45-6677

2020年3月号 (通巻195号)

こんげつのものがたり コーナー

おおきくなるって
どんなこと?



角野栄子 作 林 明子 画

まじょ たっきゅうびん
「魔女の宅急便」

かどの えいこ ちよ ふくいんかんしょてん
角野 栄子/著 福音館書店 JFカト

ひとり立ちするために初めての街にやってきた 13歳の魔女キキ。キキは、その街で空飛ぶ宅急便屋を始めます。相棒の黒猫ジジと喜びや哀しみをともにしながら、街の人たちと触れ合いながら健やかに成長していく姿を描いた名作。

こちらの本もおすすめ!

●「二分間の冒険」岡田淳/著 偕成社 JFオカ

●「思い出のマーニー」ジョーン G. ロビンソン/著 岩波書店 JFロビ

お知らせ

東日本大震災から、9年が経ちました。

2011年3月11日は、東日本大震災があった日です。
そこで図書館では、よみきかせ室前コーナーで、
東日本大震災についての本や防災について考える本
を展示しています。

もし、自分たちの町で地震があったら…。あなたは、どう行動しますか。
家族で防災について考えてみませんか？

休館日

2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)・31日(火)

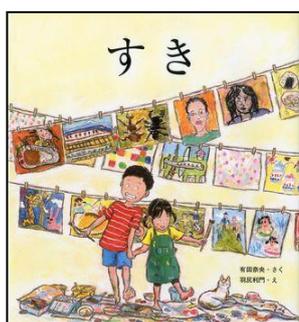
その他の特集コーナー

1 はる 絵本コーナー

2 防災の本 よみきかせ室前コーナー



あたらしい本の紹介



「すき」

有田奈央/文 羽尻利門
/絵 少年写真新聞社

Eハシ

ぼくの「すき」な場所、
わたしの「すき」な言葉…。
日常にある「すき」を描い
た、ある家族の物語。



「鬼遊び 觸髓の手まり歌」
廣嶋玲子/著 小
峰書店 JFヒロ

お手玉、虫とり、かくれ
んぼ…。知らずに鬼をよび
よせてしまった子どもた
ちに訪れる「恐怖」を描く、
短編集。

- 「だれでもみんなかんごしさん」 せがわあやか/文 おがわようこ/絵 保育社 Eオカ
- 「わたしのわごむはわたさない」 ヨシタケシンスケ/作 PHP 研究所 Eヨシ
- 「その声は、長い旅をした」 中澤晶子/著 国土社 JFナカ
- 「南河国物語」 濱野京子/著 静山社 JFハマ
- 「平安人物伝 安倍晴明」 玉置一平/著 ポプラ社 J289アハ
- 「くらす、はたらく、経済のはなし 2」 山田博文/著 大月書店 J330ヤマ
- 「まかせてね今日の献立 朝食で元気に」 今里衣/監修 汐文社 J596チヨ
- 「オリンピック・パラリンピックのスゴイ話」 大野益弘/著 ポプラ社 J780オオ